

平成30年 第4回 男鹿市教育委員会会議録

1. 日 時 平成30年8月21日(火)
午前10時～
2. 場 所 男鹿市役所 本庁舎3階 第1会議室
3. 出席者 教育長 栗森 貢
委 員 目黒 恵子
委 員 吉田 貴美子
委 員 安田 一彦
委 員 小玉 亜紀子
4. 出席職員 教育次長兼生涯学習室長 目黒 雪子
学校教育課長 加藤 和彦
学校教育課主幹 加賀谷 正人
学校教育課主幹 湊 留美子
生涯学習室主幹 佐藤 延明
5. 案 件
議案第10号
(1) 平成30年度教育費9月補正予算について
6. 報告事項
(1) 平成30年6月市議会定例会での一般質問等について
(2) 平成31年度使用「中学校教科用図書『特別の教科 道徳』」
及び「小学校 道徳を除く全種目」の選定について
(3) 平成30年度全国学力・学習状況調査について
7. 課長の報告
8. その他
9. 次期教育委員会会議の開催日時
10. 閉 会

【議事 午前10時開会】

○教育長

ただいまから、平成30年第4回教育委員会会議を開会いたします。

本日の議題につきましては、案件が1件、報告事項が3件です。平成30年第3回の会議録については、委員の皆様から署名いただきましたので承認されました。

それでは案件に入ります。始めに、議案第10号平成30年度教育費9月補正予算について事務局より説明願います。

○学校教育課長

資料に沿って説明

○教育長

ご質問がありましたらお願いします。

○委員

なし。

○教育長

議案第10号についてご承認いただけますでしょうか。

○委員

異議なし。

○教育長

議案第10号は同意されましたので、平成30年9月定例会の方に提案していきます。

○教育長

続いて報告事項に入ります。平成30年6月市議会定例会の一般質問等について事務局より説明願います。

○教育次長兼生涯学習室長

資料に沿って説明。

○教育長

何か質問はありますか。

○目黒委員

市内の学校のグラウンドの整備計画はあるのか。順番とか。

○学校教育課長

整備をする順番は特に設けておりません。なんらかの手を加えなければいけないような状況であれば情報をいただいた時に私達で状況を確認し、業者に相談し業者の手を入れるか入れないかの判断をしております。委員会の質問の中で、潟西中の校地は非常に広いものの綺麗に維持管理されているが誰が整備しているかという質問もあり、学校の臨時校務員が整備していると説明したところであります。

○目黒委員

学校から要望があれば整備してくれるのか。

○学校教育課長

実際にどれくらいの予算が必要かを判断し、今ある予算で対応できるものか、補正予算で対応すべきものかの状況を見て判断するものであります。船越小学校の運

動会については昨年度グラウンドに手を加えておまして、その効果もあったのか
もしれませんが、雨の日の翌日に出来ております。

○教育長

他にございませんか。

○小玉委員

男鹿東中と船越小と払戸小が夜間休日でも緊急避難が出来るという説明であっ
たが、開錠者は誰になるのか。

○教育次長兼生涯学習室長

教育委員会で鍵は持っております。ただ職員が避難される方よりも早く避難所に
到着するとは限らないし、間に合わない場合も想定されます。その場合は玄関に「緊
急時は破って入って下さい」と書かれた扉が設置されておりますので、そこを破っ
て入って避難してもらうことになります。

○小玉委員

払戸のおばあさんから聞いた話で、先日大雨が降った際、市の防災行政無線で避
難所に避難して下さいと呼びかけがあり、一人暮らしで不安だったので避難しよう
かと思ったが止めたとの事であった。避難所にはどのようにして入るのかな？と疑
問に思った次第である。

○教育長

ドアに細工がしてありますので誰でも中に入れます。

○小玉委員

行けばわかる感じですね。

○教育次長兼生涯学習室長

補足ですが、ただこの場合は、緊急の津波や地震があった時の避難方法でありま
す。大雨や台風の際は事前にある程度予測できることから、市の災害対策警戒部
の方で早めに高齢者等に対して避難準備情報を流し、各出張所が避難所になりま
す。防災行政無線、ホームページ等でお知らせすると同時に、各避難所には職員が配置
されており受け入れ態勢を整えております。先日の大雨も各出張所が避難所とな
っておりました。市ではなるべく夜間は避けて日中に避難所を開設したいと考
えております。高齢者等避難準備情報を流しますので、この情報を聞きながら避難
していただきたいと思っております。

○教育長

他に質問はありませんか。

○委 員

な し。

○教育長

他に質問がなければ次に報告事項2、平成31年度使用「中学校教科用図書『特
別の教科 道徳』及び「小学校 道徳を除く全種目」の選定について事務局より説
明願います。

○学校教育課長

資料に沿って説明。

- 教育長
何か質問はありませんか。
- 委員
なし。
- 教育長
続いて報告事項3、平成30年度全国学力・学習状況調査について事務局より説明願います。
- 学校教育課長
資料に沿って説明。
- 教育長
何か質問はありませんか。
- 目黒委員
以前男鹿地区には学習塾が少ないという理由から教育委員会で土曜学習塾を開いていたが、廃止されてしまった。今後復活する見込みはあるのか。
- 学校教育課長
土曜学習塾は秋田予備校とタイアップをして、計画的に3年生を対象に行っていたものであります。夏休みに行っていたものは光通信を利用した事業であり、参加の生徒状況を踏まえて、28年度で事業を終えたものであります。この後の復活については現段階では考えておりません。
- 目黒委員
結局予備校の授業と、先生達の授業との間にギャップがあって協力体制が取れない状況にあったと聞いている。昔は補習授業を長期休暇にやっていたが今はやらないのか。
- 学校教育課長
そちらの方は基本的に学校の方で判断してもらっております。ただし小規模の学校はやり易い部分もあるのかな。と思っております。
- 目黒委員
校長先生の判断で開く事は出来るのか。
- 学校教育課長
出来ます。子どもたちも塾の夏季講習で学校で行う補習に参加できない子もおりますし、学校の補習に強制参加させるわけにもいきませんので、学校の方でも悩ましいところでもあります。
- 小玉委員
私が教師をしていた頃は保護者からも要望はあったし、私自身もやりたい思いで4、5日間部活にかぶらない時間帯に夏休みの補習を開いていた。校長先生にお願いして実施していた。ただ先生たちも夏休みはやることがたくさんあり、自分のクラスだけやるとなると、他のクラスや学年との兼ね合いもあり、やりづらかった面もあった。
- 教育長
夏休みは時季的に職場体験があったり、3者面談や学習相談なども予定しており、

日程を組むのが難しい状況にあります。光通信も賛否両論があり、子どものレベルにあった授業展開が難しかったという課題がありました。

○小玉委員

私の子どもは平成28年に光通信の授業を受けていた。最初は皆参加していたが、授業内容が難しくなってくると分からなくなるので、皆だんだん参加しなくなった。予備校の先生にも質問できなくて一方通行になっていたとの事であった。反対に土曜学習塾は勉強ができる場所が身近にあって良いと話している保護者もいた。瀧西中学区だと土曜学習塾を開いている場所まで行く足がないと話している生徒もいて、それもまた不人気の原因であったのかな。

○教育長

土曜学習塾の評価は直接質問ができるので良かったと聞いている。光通信は4校同時にやるものですから効果は実証できないものであります。

○吉田委員

土曜学習塾を開いた時に行く足が無く参加できなかったといった話を聞いた事がある。男鹿市全体で中学3年生を対象に男鹿温泉郷を借りて2泊3日くらいで勉強合宿を開くのはどうか。各科のエキスパートの先生から1教科2人3人ずつ出て指導してもらってはどうか。皆で一斉に机を並べて勉強する機会があれば刺激にもなるし、色々な先生と触れ合えれば相性のいい先生も見つかり生徒にとってもいい事となると思う。教育委員会ではどう考えるのか。

○学校教育課

合宿の目的が学力向上受験云々でやる期日、会のやる意味が違ってくると思います。後半の受験が近い時期になりますと、ある程度子どもたちが志す所がそれぞれ違ってきますので、そういった形のものがどこまで有効なのか見極めながら実行していくこととなります。

○吉田委員

経済的に余裕がある家だけ有名学習塾に通わせていると思うが、学力の底上げをするのであれば中学3年生全員を対象に教育委員会として長時間みっちり勉強する勉強合宿を開くべきと思う。夏休みを利用して出来ないのか。募集する時期を早めに募集して、先生達の時間を確保して予定が組めればいいのかと思う。

○教育長

受験対策を学校の責任でやっていくというのは基本路線ではあるかと思いますが、イベントとは違うので、学校の枠を取り払ったり、教師の固定化しているものを取り払ったり等考えさせられる点もありますので、検討させて頂ければと思います。

○教育長

他にありませんか。

○小玉委員

家庭学習時間が短い事に対する対応策を各校でとっているとは思いますが、スマホに向かっている時間がどう絡んでいるのか一回調べた方がいいのではないかと。以前はスマホに関する調査が頻繁にあり、夜9時以降はスマホに触らない等の決まりがあ

ったが、ここ数年軽減化してきていると感じている。親のスマホを借りたりとか中学生もかなりの割合で所持し小学生も所持率が高くなっていると聞いている。これがこの調査結果にどれくらい影響しているのか把握しておいた方がいいのでは。

○学校教育課長

子どもたちが家に帰ってからの時間の過ごし方になってきますが、なぜ県平均、国平均まで落ちたのかという現状を踏まえて情報を集めてみたいと思います。

○教育長

家庭学習の長い短い、スマホの所持時間は反比例するものであることから、定期的に調査をしていきたいと思います。

○目黒委員

ゲームを1時間やったら勉強を2時間やる等ルールを決めた方がいいのでは。ゲームはやりだすと止められない。きちんと家庭でもルールを決めるべき。

○安田委員

3、4歳児からスマホを使ってゲームをしていると聞く。これからの小学生はどうなるのか。

○目黒委員

スマホをいじる事はいいのだが、けじめがない。学校側でも家庭でも約束、決まりを設けるべきである。絶対にやるなどは言えない。子供同士の共通の話題についていけなくなる。意識して学校側でも取り組んでいかなければならない。

○安田委員

先生方の働き方改革で一言。全国学力テスト対応で、秋田県は全国的に力を入れて頑張っていると思うが、先生方がこのために力を入れて逆に普段の教科の進み具合がよろしくないとなると問題である。先ほど話題となった補習授業の時間を作るとなれば、先生たちの時間や負担も考えなければと思う。実際どうなのか。

○学校教育課長

教科の進み方については毎年年度末に細かな実数報告があり、この部分は学校でおさえております。今回お知らせした結果については4月17日に全国的に行っていて、5年生までに履修した授業内容が中心となって出題されております。今回のテスト対策については4月がはじまってからじタバタしてもなんともならないものであります。学校によっては過去の問題をやって慣れる等はやっているかと思えます。このテストのために集中することは無いと思う。

○教育長

過去問題をやるのにどれだけ時間を割いているのはわかりませんが、問題を解いたりしている。他に何かご質問はありますでしょうか。

○安田委員

先生たちが早く帰れてないのかと思って。

○教育長

働き方改革については、県の方からも多忙化を解消するための指導計画が出ておりまして、学校としてやる事。教育委員会でする事として指針がでておりまして、管理する側でも先生方が月単位でどれくらい超過勤務しているかは把握しており

ます。働き方を見直すきっかけにはなっております。

○教育長

続いて課長の報告について説明願います。

○学校教育課長

- ・ALTの退任、着任について
- ・平成29年度事業 教育委員会の事務に関する点検評価報告書について資料に沿って説明。

○教育長

何か質問はありませんか。

○委員

なし。

○教育長

その他に入りますが、何かご質問はありませんか。

○小玉委員

子ども110番のシールについて教育委員会ではどのように関わっているのか。実は学校の方からもお願いの通知がきていた。学校の周囲を巡って見たらだいぶ色褪せてきているステッカーが見受けられた。予算はどうなっていて、どのように管理されているのかを教えて欲しい。

○学校教育課長

シールの方を作成したのは、平成20年で、共通のものを作成し各学校に配布しております。現在各学校の方では、子ども110番に登録している家の確認はしておらないのが現状です。また、教育委員会でも正確に把握できていない状況であります。この度学校の方からもう一度見直したいとの声があり、どうある姿が一番いいのかを見据えながら対応していきたいところであります。

○小玉委員

4月の登下校時に学校の先生方が一緒について、子ども110番の家を指さして何かあった時はこの家に行くといいよと確認しながら帰っていた。空き家もあるので、確認していただきたいと思う。

○教育長

ありがとうございました。他にありませんか。

○委員

なし。

【次期教育委員会会議の開催日時】

○教育長

それでは、次期教育委員会会議の開催日時について事務局から説明願います。

○学校教育課長

次期教育委員会会議は、10月9日（火）を予定しております。

○教育長

今回は10月9日（火）の開催となります。

以上をもちまして、平成30年第4回教育委員会会議を終了いたします。

〔午前 1 1 時閉会〕